

# S I D R

## 滋賀県感染症情報

SHIGA Infectious Diseases Report

《週報》

第 9 巻 第 3 号

第 3 週(1月12日～1月18日)

発行年月日:平成21年(2009年)1月21日

発行:滋賀県衛生科学センター内  
滋賀県感染症情報センター

電話 077-537-7438 FAX 077-537-5548

### 今週の感染症発生動向

#### インフルエンザウイルスA香港型の検出 インフルエンザの警報発令!!

定点把握の対象となる五類感染症の発生状況は、先週の報告数の約1.5倍増となっています。特にインフルエンザで倍増し、A群溶レン菌咽頭炎、マイコプラズマ肺炎等で増加しています(他の疾患については、疾病別定点当たり患者数のグラフ参照)。

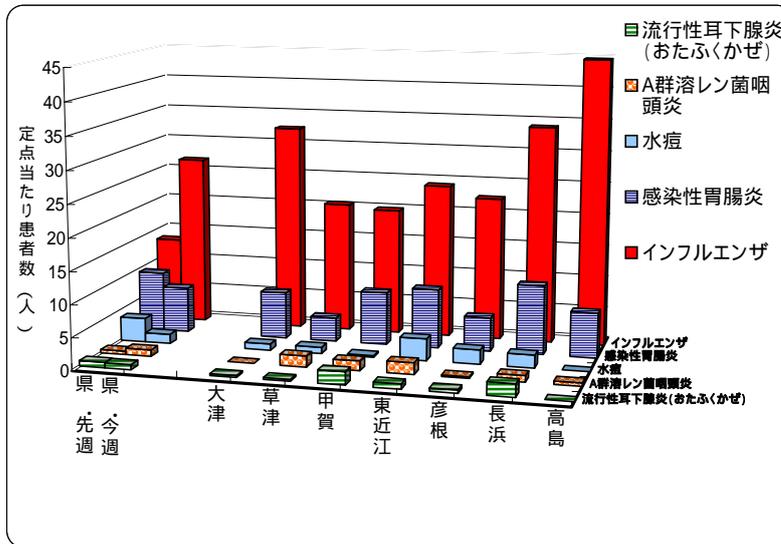
インフルエンザウイルスについては、平成20年12月10日から平成21年1月5日に採取された咽頭ぬぐい液から**インフルエンザウイルスAH 3型**(A香港型)が検出されました。県内におけるインフルエンザウイルスA香港型の検出は今回が初めてであり、今後、県内において流行する可能性があるため感染予防に対する注意が必要です。

**インフルエンザについては、県は1月20日に県下全域に警報の発令を出しています。平成19年以来2年ぶりの発令となっています**(発令基準については今週の発生状況参照)。

「感染症発生動向調査に基づく感染症の警報・注意報システム」による保健所管内別の警報および注意報の発生状況については、インフルエンザで、警報発生基準値および注意報発生基準値を超えている保健所管内があります。

全数把握対象疾患では、二類感染症の結核で4名の届出がありました。

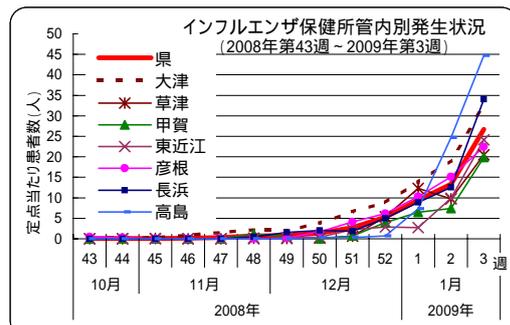
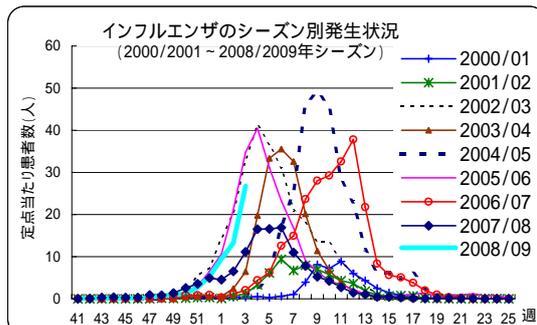
#### 上位5疾患の発生状況(定点把握対象五類感染症、第3週、定点当たり患者数)



県全体における上位疾患の発生状況についてはグラフに示すとおり、インフルエンザ、感染性胃腸炎、水痘、A群溶レン菌咽頭炎、流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)の順に多くなっています。

インフルエンザは各保健所管内ともほぼ倍増し、県内全域に警報が発令されています。また、感染性胃腸炎は甲賀以外で先週より減少しています。

#### インフルエンザの発生状況



## 1) 全数報告の感染症(一類～五類)

滋賀県内の医療機関において、医師が感染症法で定められている一～四類および五類感染症に該当する患者を診断したとき医師は保健所に届出ることになっています。このことを全数報告といいます。届出により、滋賀県内で発生している感染症法で定められた一～四類および五類感染症を把握することができます。

感染症類型	疾患名	報告数 (3週)	累積報告数		平成20年報告数	
			滋賀 (3週)	全国 (3週)	滋賀	全国 <sup>(*)</sup>
一類感染症	報告なし	0	0	0	0	0
二類感染症	結核	4	9	679	282	27,737
三類感染症	細菌性赤痢	0	0	7	<sup>(*)</sup> 3	318
	腸管出血性大腸菌感染症	0	0	33	53	4,307
	A型肝炎	0	0	3	3	170
	コクシジオイデス症	0	0	1	1	2
	デング熱	0	0	3	2	104
	マラリア	0	0	5	1	57
	レジオネラ症	0	0	32	10	884
五類感染症	アメーバ赤痢	0	0	37	10	861
	ウイルス性肝炎	0	0	6	5	236
	クロイツフェルト・ヤコブ病	0	0	2	2	148
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	0	0	5	1	11
	後天性免疫不全症候群	0	0	48	11	1,532
	ジアルジア症	0	0	2	1	75
	梅毒	0	0	21	5	823
	破傷風	0	0	4	5	120
	急性脳炎	0	0	10	1	182
	風しん <sup>(*)</sup>	0	0	4	2	303
	麻疹 <sup>(*)</sup>	0	0	43	39	11,005

\* 1: 平成20年の全国報告数は、平成20年に滋賀県で報告された疾患を対象としています。

\* 2: 検疫法第26条の3に基づく検疫所長から滋賀県知事への通知分1件を含みます。

### 全国における全数報告感染症の発生状況 - 第3週(1/12～1/18) -

一類感染症: 報告なし	四類感染症: A型肝炎 1例	五類感染症: 後天性免疫不全症候群 17例
二類感染症: 結核 221例	つつが虫病 3例	劇症型溶血性
三類感染症: 腸管出血性	レジオネラ症 12例	レンサ球菌感染症 3例
大腸菌感染症 16例	五類感染症: アメーバ赤痢 11例	バンコマイシン耐性
細菌性赤痢 4例	梅毒 10例	腸球菌感染症 2例
四類感染症: デング熱 1例	破傷風 1例	ウイルス性肝炎 2例
マラリア 1例	風しん 1例	急性脳炎 2例
コクシジオイデス症 1例	麻疹 15例	

## 2) 定点把握の対象となる五類感染症

感染症発生動向調査事業に係る報告のために、滋賀県が指定した「指定届出機関」を定点医療機関(定点)といい、その定点から報告される感染症です。また、定点当たり患者数とは、一週間を単位として一カ所の定点から何人の患者が報告されているかを示したものです(患者報告数/定点医療機関数)。

例えば、一つの疾患(インフルエンザ等)について、一週間に53カ所の定点\*から総数53人の報告があれば、定点当たり患者数は1.00となります。\*疾患により定点数は異なります。

### (1) 疾病別・週別発生状況(平成20年第50週～平成21年第3週、H20.12.8～H21.1.18)

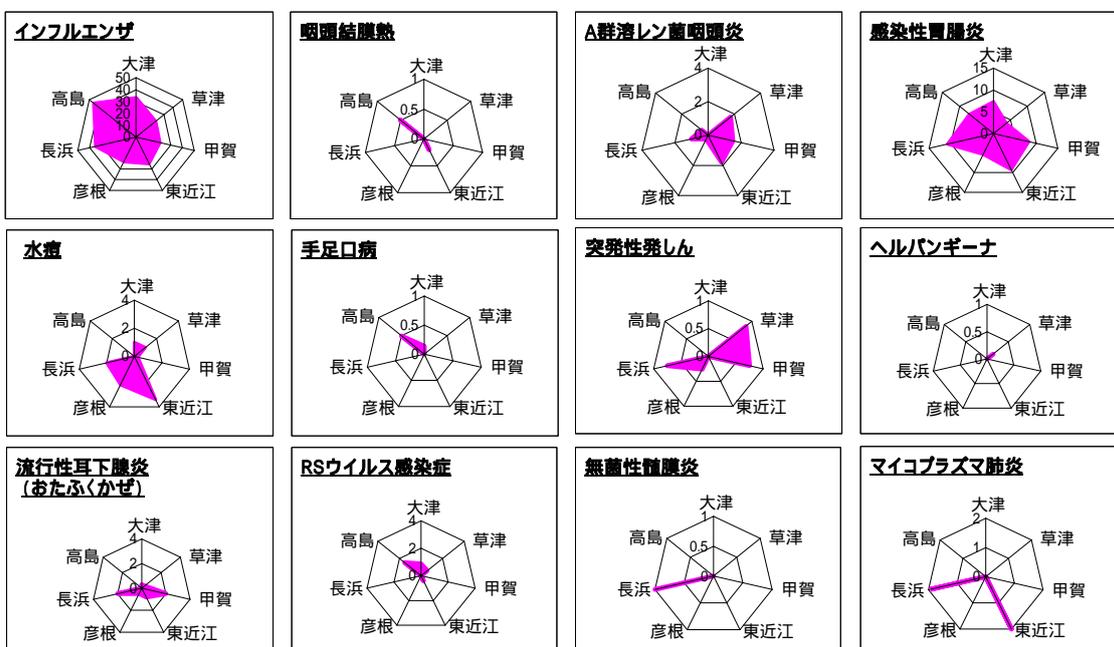
疾患名	定点当たり患者数 (前週より増加 前週と同じ 前週より減少)						
	50週 (12/8～)	51週 (12/15～)	52週 (12/22～)	1週 (12/29～)	2週 (1/5～)	3週 (1/12～)	週 51 52 1 2 3
インフルエンザ	1.37	2.70	5.33	9.44	13.28	26.72	
RSウイルス感染症	1.09	1.15	0.97	0.36	0.55	0.45	
咽頭結膜熱(プール熱)	0.27	0.15	0.39	0.06	0.03	0.06	
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.15	1.15	0.91	0.21	0.52	1.00	
感染性胃腸炎	12.30	13.09	12.88	3.91	9.36	7.09	
水痘	2.45	2.97	2.39	1.70	3.76	1.48	
手足口病	0.27	0.24	0.21	0.15	0.15	0.06	
伝染性紅斑(リンゴ病)	0.03	0.06	0	0	0.03	0	
突発性発しん	0.27	0.58	0.18	0.21	0.55	0.39	
百日咳	0	0	0.03	0	0.06	0	
ヘルパンギーナ	0.33	0.03	0.09	0	0	0.03	
流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	0.82	0.73	0.73	0.15	0.85	0.79	
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	
流行性角結膜炎	0.25	0	0.63	0	0.13	0	
細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	
無菌性髄膜炎	0	0	0.14	0	0	0	
マイコプラズマ肺炎	0.14	0	0.14	0	0	0.57	
クラミジア肺炎(オウム病を除く)	0	0	0.14	0	0	0	

(2)疾病別・保健所管内別発生状況(第3週、1/12～1/18)

疾患名	定点当たり患者数(県・保健所管内別)								疾患別発生状況 (県全体)
	県	大津	草津	甲賀	東近江	彦根	長浜	高島	
インフルエンザ	26.72	32.45	20.45	19.86	24.13	22.43	34.00	44.67	
RSウイルス感染症	0.45	0.86	0.57	0	0.40	0	0	1.50	
咽頭結膜熱(プール熱)	0.06	0	0	0	0.20	0	0	0.50	
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.00	0	1.71	1.50	1.80	0.25	1.00	0.50	
感染性胃腸炎	7.09	7.29	3.71	8.25	9.20	5.25	10.75	7.00	
水痘	1.48	1.00	1.00	0.25	3.40	2.25	2.00	0	
手足口病	0.06	0.14	0	0	0	0	0	0.50	
伝染性紅斑(リンゴ病)	0	0	0	0	0	0	0	0	
突発性発しん	0.39	0	0.86	0.75	0	0.25	0.75	0	
百日咳	0	0	0	0	0	0	0	0	
ヘルパンギーナ	0.03	0	0.14	0	0	0	0	0	
流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	0.79	0.29	0.29	2.00	0.80	0.50	2.00	0	
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	
流行性角結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	
細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	
無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	1.00	0	
マイコプラズマ肺炎	0.57	0	0	0	2.00	0	2.00	0	
クラミジア肺炎(オウム病を除く)	0	0	0	0	0	0	0	0	

■ は定点当たり患者数が先週より増加
 ■ は警報発生中
 ■ は注意報発生中
 0 5 10 15 20 25 30  
定点当たり患者数(人)

疾患別・保健所管内別発生状況(定点当たり患者数)



3)今週の発生状況

警報の発令基準

**警報発令時期** : 1週間(月～日)の定点医療機関からの患者報告数を集計し、定点当たり患者数が警報の発生基準値(開始基準値<sup>\*1</sup>)を超えた場合、基準値を越えている保健所の管内人口の合計が県人口<sup>\*2</sup>全体の30%を越えた時。

<sup>\*1</sup>: 定点当たり患者数 30人      <sup>\*2</sup>: 1,401,073人 (平成20年10月1日現在)

**警報解除時期** : 警報の発生基準値(終息基準値<sup>\*3</sup>)を超えている保健所の管内人口の合計が県人口全体の30%未満となったとき時。

<sup>\*3</sup>: 定点当たり患者数 10人

平成21年第3週(1月12日から1月18日まで)の定点当たり患者数

保健所	県合計	大津	草津	甲賀	東近江	彦根	長浜	高島	警報開始基準値
定点当たり患者数	26.72	32.45	20.45	19.86	24.13	22.43	34.00	44.67	30.00

は警報開始基準値を超えている保健所

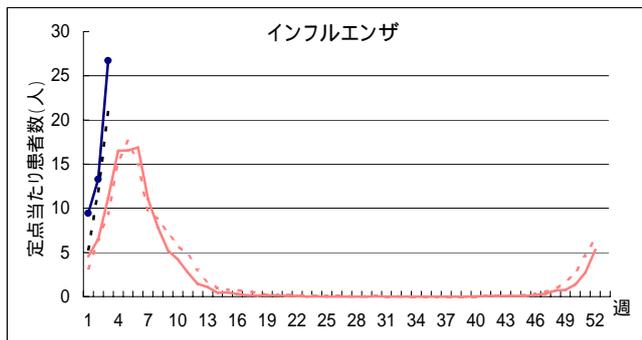
トップページに  
戻る

保健所管内別人口

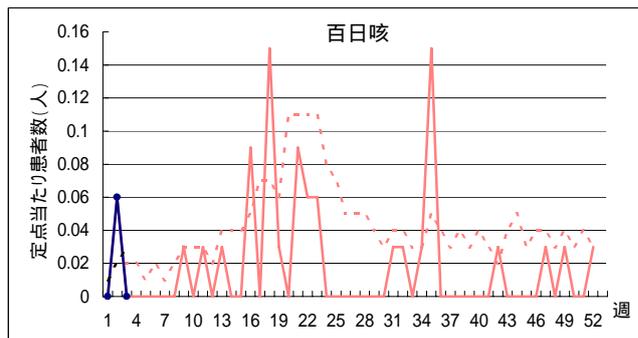
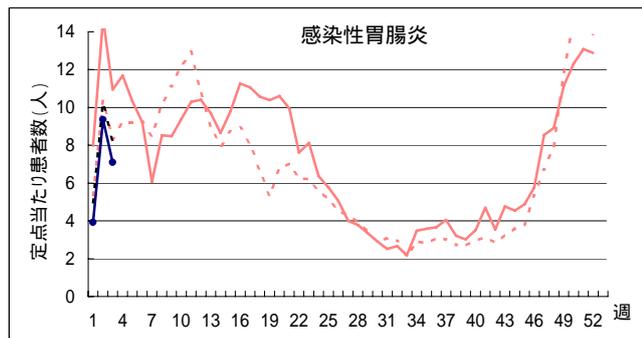
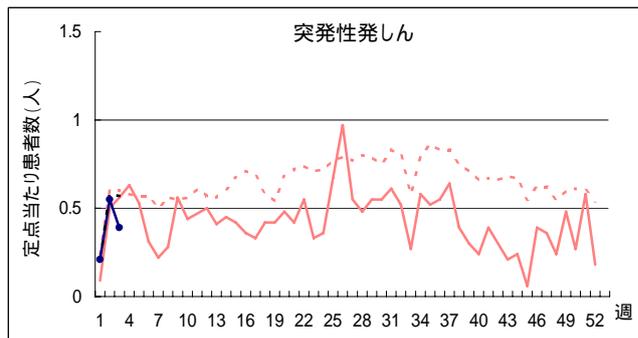
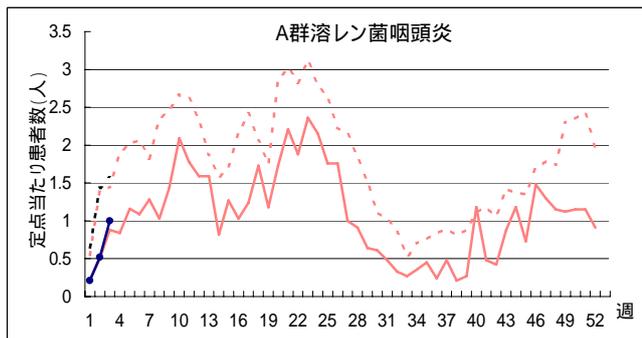
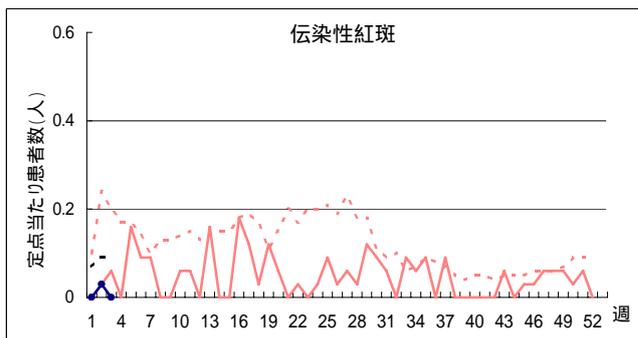
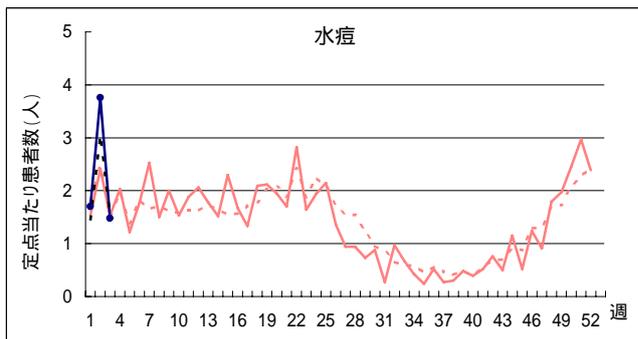
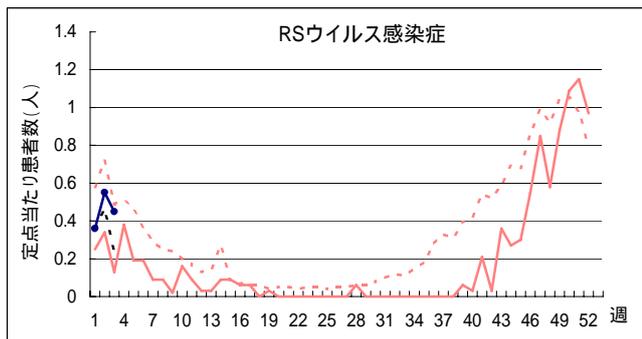
県合計	大津	草津	甲賀	東近江	彦根	長浜	高島
1,401,073	330,293	313,200	149,319	235,592	154,795	165,303	52,571

(平成20年10月1日現在)

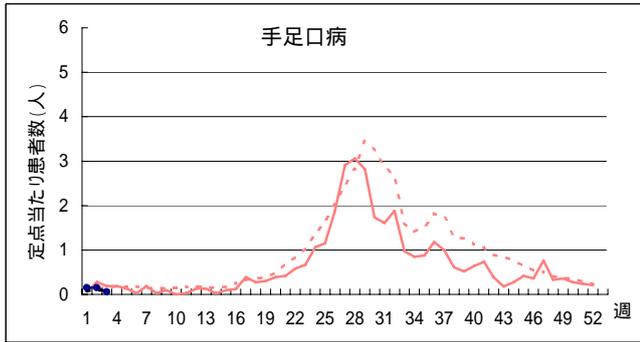
# 疾病別定点当たり患者数(平成21年第3週、H19.12.29~H21.1.18)



H20 { 滋賀 (solid red line)  
 全国 (dotted red line)  
 H21 { 滋賀 (solid blue line with dots)  
 全国 (dotted black line)



# 疾病別定点当たり患者数(平成21年第3週、H19.12.29~H21.1.18)



H20  
 { 滋賀 ————  
   全国 - - - - -  
 H21  
 { 滋賀 ●●●●●  
   全国 ······

